

令和7年度 義務教育学校 ニュース 5

R7.6.23

義務教育学校に係るニュースについてお知らせします。

芥見東小・藍川東中学校 (R8.4月 藍東学園として開校予定)

義務教育学校「藍東学園」説明会を開催しました。



義務教育学校「藍東学園」説明会 概要 1

- 日 時：令和7年6月3日(火)
18時30分～19時55分
- 場 所：芥見東小体育館
- 出席者：芥見東小、藍川東中保護者 約40名
地域の方 約30名
学校関係者（校長など）約10名
教育委員会関係者 約20名

義務教育学校「藍東学園」説明会 概要 2

○次第

- 1 開会あいさつ （芥見東小校長・藍川東中校長）
- 2 藍東学園開校に向けて （岐阜市教育委員会 教育長）
- 3 今後のスケジュール （岐阜市教育委員会 教育政策課長）
- 4 質疑応答
- 5 閉会あいさつ （岐阜市教育委員会 教育統括審議監）

○質疑応答については、「令和7年度義務教育学校ニュース」の義務教育学校「藍東学園」説明会における質疑応答の結果についてをご覧ください。

藍東学園開校に向けての説明 概要 3

(当日資料には写真等が多くあるため、概要紹介となります。ご了承ください。)

1 義務教育学校がつくりだす 子どもたちの笑顔あふれる景色 (藍川北学園の風景より)

・朝の玄関の様子



・休み時間の1コマ



をはじめ、「異年齢の関わり」や「地域との関わり」など、開校から2か月が経過した学校の姿を紹介しました。

藍東学園開校に向けての説明 概要 4

(当日資料には写真等が多くあるため、概要紹介となります。ご了承ください。)

2 あらためて 義務教育学校とは

- ・平成28年学校教育法改正によりできた「義務教育を一貫して行う新しい学校」であることや、「探究的な学び」「異年齢集団での学校教育」などについて説明を行いました。

3 義務教育学校という仕組みを生かす藍東学園の新しい教育展開

- ・「小さな社会」としての学校生活をとおして「共に生きる」意味を学ぶ
- ・子どもの成長・発達を9年間のロングスパンで見届けていく教育
- ・「自分らしさ」や「興味・関心」「やりたいこと」をできる教育
- ・9年間一貫教科カリキュラムの開発と教科センター方式の学び
- ・地域の教育資源を活用した「社会に開かれた教育」の展開
- ・義務教育学校だけの特別な教科の展開

藍東学園開校に向けての説明 概要 5

(当日資料には写真等が多くあるため、概要紹介となります。ご了承ください。)

4 藍東学園の児童生徒の強み

- ・ひとりだちしていく過程を、9年間連続で見届け支えてもらう日々
 - ① 成長のパスポートという考え方
 - 9年間の成長のカルテとともに進級
- ・9年間一貫だからこそ保障される「確かな学力」を身に付ける仕掛け
 - ① 教科担任制による専門的な指導、確かな学力の育成
 - ② 学年を超えた学習内容の選択
 - ③ 単元内個別進度学習の導入
- ・全ての教職員が、全ての児童生徒とつながる教育
 - ① 学校全体が「おおきなファミリー」として機能
 - ② どの先生からも学べる、どの子ともつながる教育の展開
- ・校区を深く知り、岐阜市の未来の担い手としての自覚を育む
 - ① 本物から学ぶ教育により、自分の生き方について考える力を育む